

産業廃棄物処理計画書

平成 27年 6月 30日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿

提出者 大分市大字羽屋279番地1

住所 新成建設株式会社

氏名 代表取締役 森田 三吉

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097-545-7878

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	新成建設株式会社
事業場の所在地	大分市羽屋279番地1
計画期間	平成27年4月1日から平成28年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	建設業
②事業の規模	26年度売上高 36億6千万円
③従業員数	66名
④産業廃棄物の一連の処理工程	別紙詳細 処理工程表



産業廃棄物処理工程



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

別紙詳細 管理体制図

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 26年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	石膏ボード類	混合廃棄物(安定)	混合廃棄物(管理)	金属くず	ガラス類
	排出量	29t	6t	17t	6t	1t
	(これまでに実施した取組) コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	石膏ボード類	混合廃棄物(安定)	混合廃棄物(管理)	金属くず	ガラス類
	排出量	25t	5t	15t	5t	1t
	(今後実施する予定の取組) コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・再生できるものと、出来ないものの分別を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・種類ごとに再生しやすいように分別する

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

別紙詳細 管理体制図

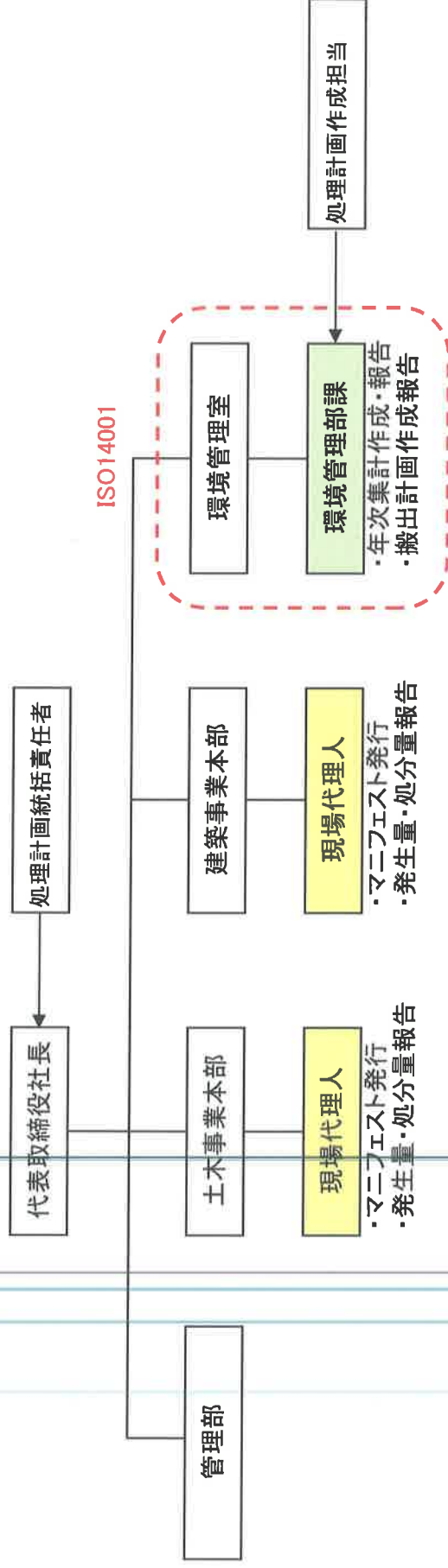
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 26年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	アスファルトガラ	コンクリートがら	木くず	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	883t	138t	91t	14t	2t
	(これまで実施した取組) コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	アスファルトガラ	コンクリートがら	木くず	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	880t	135t	90t	10t	1t
	(今後実施する予定の取組) コンクリートガラ・アスファルトがら等は分別し再利用。 その他可能な物は分別資源化する。					

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・再生できるものと、出来ないものの分別を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・種類ごとに再生しやすいように分別する

(管理体制図)



自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項					
①現状	【前年度（平成 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)				
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)				
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項					
①現状	【前年度（平成 年度）実績】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】				
	産業廃棄物の種類				
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組)					

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項						
①現状	【前年度（平成 年度）実績】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(これまでに実施した取組)					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)					
産業廃棄物の処理の委託に関する事項						
①現状	【前年度（平成 26年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	別紙詳細				
	全処理委託量	1,177t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,177t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組) 産業廃棄物の搬出抑制に努めている。						

②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	別紙詳細				
	全処理委託量	1,167t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	1,167t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の取組) 各現場において産業廃棄物中の可燃ごみの削減に務める。						
※事務処理欄						

